

在籍児童

学級	男子	女子	計
1年1組	18	13	31
1年2組	16	14	30
1年3組	17	13	30
2年1組	13	13	26
2年2組	11	15	26
2年3組	13	14	27
3年1組	14	15	29
3年2組	15	14	29
3年3組	15	14	29
4年1組	13	17	30
4年2組	16	13	29
4年3組	16	14	30
5年1組	15	15	30
5年2組	17	15	32
5年3組	17	15	32
6年1組	21	14	35
6年2組	20	15	35
合計	267	243	510

(R2.10.1 現在)

教職員

校長	牧野 光洋	特別支援教室巡回教員	佐藤 麗奈
副校長	石迫 沢己	特別支援教室巡回教員	宇波 優佳
1-1・教諭	中島 靖子	主任軽減・後補充・講師	岸 順
1-2・教諭	松井 愛理	主任軽減・後補充・講師	佐山 郁子
1-3・教諭	島田 智子	学力向上支援講師	関本 眞美
2-1・主任教諭	八重樫 祐子	ALT (外国語指導助手)	リセット・ヒュリヤー
2-2・教諭	中溝 美玲	日本語指導講師	大平 明子
2-3・教諭	一ノ木 研哉	日本語指導講師	佐々木 澄蓉
3-1・主任教諭	橋本 和哉	スクールカウンセラー	小西 健
3-2・教諭	石倉 恵梨菜	心のふれあい相談員	風間 章子
3-3・教諭	相本 夏実	学校生活支援員	鶴川 浩子
4-1・主任教諭	武井 一彦	学校生活支援員	川神 美壽江
4-2・教諭	長友 絵里	学校生活支援員	梅野 歩
4-3・教諭	渡邊 彪徳	スクールサポートスタッフ	遠山 のどか
5-1・教諭	高山 美知子	事務主事	岡本 かおり
5-2・教諭	佐々木 勇也	事務補助員	吉松 敬子
5-3・教諭	大野 杏奈	学校栄養士	嶋崎 愛璃
6-1・主幹教諭	庄司 和明	図書館支援員	鈴木 八栄子
6-2・教諭	大城 瑞希	用務主事	桐山 正行
算数少数・主任教諭	松木 和江	用務主事	高橋 美德
音楽・主任教諭	桑名 晴美	シルバー施設管理員	野口 敏忠
図工・主任教諭	永田 麻記子	シルバー施設管理員	高須 新次
養護教諭	原田 里美	シルバー施設管理員	神谷 忠昭
新人育成教員	加納 聖一	シルバー施設管理員	馬之段 英子
育児休業・主任教諭	細渕 沙織	シルバー学童擁護員	佐々田 謹一
育児休業・教諭	京 極 恵	シルバー学童擁護員	矢野 徹也
特別支援教室専門員	宮川 治美	シルバー学童擁護員	関根 よし
特別支援教室巡回教員	水野 和恵	シルバー学童擁護員	服部 一郎
特別支援教室巡回教員	増田 麻利子		

令和2年度

学校要覧



練馬区立光が丘夏の雲小学校

開校10周年

子供の夢を育む学校

校歌

石原 一輝 作詞
千住 明 作曲

一 いちようの並木 鳥の声
笑顔あふれる 光の子
夢と希望を ふくらませ
あかるく学ぶ すこやかに
みんな友だち

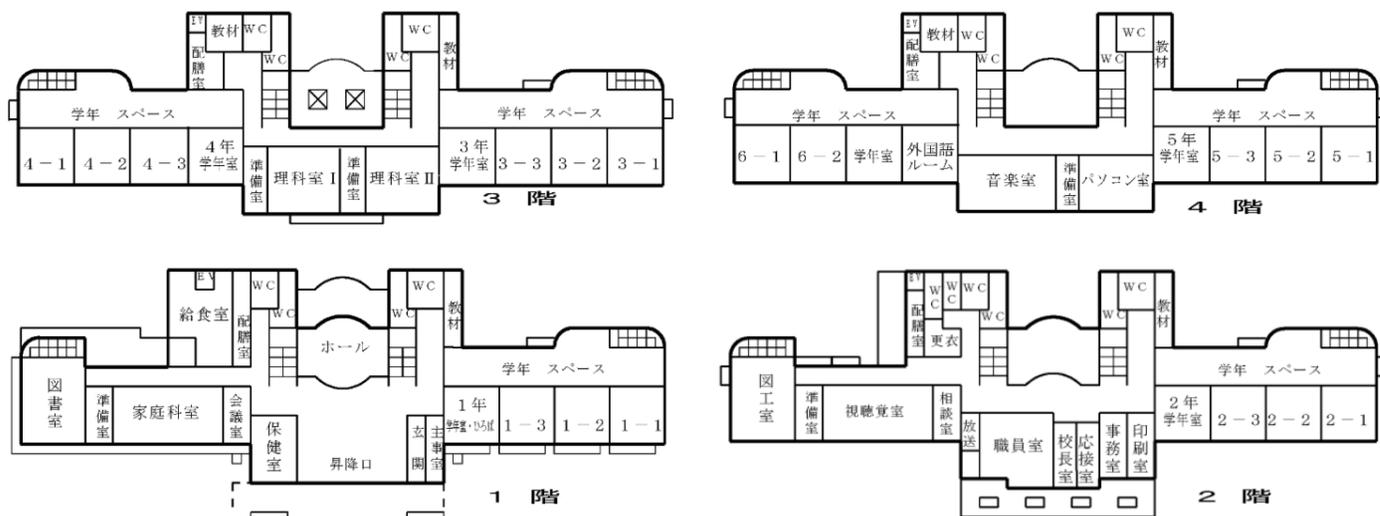
光が丘夏の雲小学校

二 緑ゆたかな この丘に
ひとみ輝く 光の子
知恵と勇気と たくましさ
げんきに育つ のびのびと
いつも楽しい

光が丘夏の雲小学校

三 歴史をうけて 新しく
心やさしい 光の子
風の大地を ふみしめて
未来をめざし すすんでく
永久に羽ばたけ

光が丘夏の雲小学校



都営大江戸線光が丘駅 A1・A2出口より徒歩5分
TEL 03(5998)0501 FAX 03(5383)3594

沿革の概要

平成22年 4月 1日

練馬区立光が丘夏の雲小学校として開校
光が丘第五小学校と光が丘第六小学校が統合
初代校長 鈴木 久 着任
開校式 校歌発表 児童数 592名
学校応援団「なつくもひろば」スタート
開校記念式典挙行
第1回卒業式 94名卒業
2代校長 遠藤真司 着任
東京都小学校国語教育研究大会
東京都小学校国語教育研究会総会
東京都研究開発委員会指導資料説明会
東京教師養成指定校
開校5周年記念児童集会
3代校長 牧野光洋 着任
練馬区学校・地域連携事業推進校
日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業指定校



全校児童数508名（令和2年5月1日現在）卒業生総数939名（令和元年3月31日）

教育目標

人間尊重の精神を基盤として知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を備え、激しく変化する社会に主体的に対応して生き抜き、生涯を通して意欲的に学び続ける資質をもった児童を育成する。

- ・ 進んで学び 深く考える子供
- ・ 思いやりをもって 行動する子供
- ・ 体をきたえ やりぬく子供

校章の由来



いちよう通りに沿って並んでいた二つの学校（光が丘第五小・光が丘第六小）を、いちようの葉を重ねて表現しています。また、光が丘夏の雲小学校の「雲」をモチーフにし、二つの学校を包み込んでいます。二つの学校が重なり合い一つになって、新しい学校を創っていくという意味がこめられています。

「怒の心」「伝える心」「一人一改革」すべての教育活動で子供たちの「コミュニケーション力」を育てていきます。

確かな学力と体力を育てる学校

- ・「友達と関わり合いながら、進んで運動に取り組む児童の育成」を研究主題として、子供たちが関わり合いながら体づくりができる授業に取り組みます。また、光が丘第三中学校とも連携してコミュニケーション力の育成を目指していきます。
- ・ティームティーチング（低学年 算数）や、習熟度別指導（中・高学年 算数）で、個に応じたきめ細かい指導を行います。
- ・朝読書に取り組むとともに、学校図書支援員や図書ボランティア（保護者ボランティア「よむよむ」）と連携し、読書指導の充実を図ります。
- ・中学年は年間35時間の外国語活動、高学年は年間70時間の外国語を、学級担任とALTとのTTで行います。

豊かな心を育てる学校

- ・意図的・計画的な道徳教育をすすめ、内面に根ざした道徳心を育てます。
- ・たてわり班（夏雲スマイル）を組織し、遊びや学校行事など年間を通して異学年交流を図ります。
- ・近隣の幼稚園・保育園・中学校等との交流を通し、思いやりの心・協力する心を培います。
- ・総合的な学習の時間を軸に、地域の人材を活用したゲストティーチャーを招き、自然や伝統文化にふれたり親しんだりする活動を全学年で設定します。
- ・年間8回のミニコンサートと音楽集会、なつこのくも音楽会を実施、音楽に親しむと同時に、心に潤いをもたせます。
- ・命の大切さを学年の発達段階に応じて繰り返し指導します。

安全で楽しい学校

- ・保健指導の充実を図り、自らの心身の健康への意識を高めます。
- ・食育の指導を継続し、家庭との連携体制の中で望ましい食生活への意識を高めます。
- ・体育集会や体育的行事を工夫し、体力づくりへの意欲付けを行います。
- ・避難訓練・夏の雲小交通安全の日・安全指導・安全点検を定期的実施し、安全確保に努めます。また、光が丘警察署や光が丘消防署、夏雲小避難拠点連絡会等との連携を図り、交通安全教室・セーフティ教室・防災学習を行い、安全への関心を高めます。
- ・心のふれあい相談員・スクールカウンセラー・学校生活支援員・スクールソーシャルワーカーなどとの連携を図り、児童理解に努めます。

地域に開かれた学校

- ・学校の諸行事を積極的に公開します。
 - 5月…運動会
 - 6月…道徳授業地区公開講座 セーフティ教室
 - 7月…夏雲小フェスティバル
 - 9月…学校公開 引き渡し訓練
 - 10月…情報モラル教室 防災学習 なつこのくも音楽会
 - 11月…音楽会 防災宿泊訓練
 - 1月…書き初め展
 - 2月…学校公開 展覧会
 - 3月…夏雲スプリングコンサート
- ・地域に根ざした学校をめざし、地域の人材や自然・文化を活用して、「いきものさがし」「米づくり」などの体験的な活動に取り組みます。
- ・学校だより・ホームページなどを充実させ、情報の発信と相互理解に努めます。
- ・関係する諸機関との連携を密にし、地域における子供の健やかな育成に力を注ぎます。

年度当初の予定です。今年度は新型コロナウイルス対応により多くの行事に変更があります。ご了承ください。



5月
・第10回運動会



7月
・開校記念日（1日）
・軽井沢移動教室（6年）
・1学期終業式
・夏季休業開始

7・8月
・夏季水泳指導
・夏季学力補充教室

主な行事(2学期)

9月
・2学期始業式
・連合水泳記録会（6年）
・プール納めの会
・学校公開
・岩井移動教室（5年）
・遠足（1年）

10月
・遠足（2年）
・全校遠足
・防災学習
・読書旬間
・クリーン運動
・周年記念植樹祭
・10周年記念式典



11月
・第10回音楽会
・就学時健康診断
・個人面談
・社会科見学（5年）

12月
・長縄大会
・連合音楽鑑賞教室
・社会科見学（4・6年）
・2学期終業式
・冬季休業開始



主な行事(3学期)

12・1月
・冬季休業



1月
・3学期始業式
・書き初め大会・書き初め展

2月
・学校公開
・展覧会
・新1年生保護者会
・クラブ見学
・感謝を伝える会
・社会科見学（3年）



3月
・6年生を送る会
・夏雲スマイルお別れ会
・お別れ球技大会
・修了式
・卒業式

主な行事(1学期)

4月
・1学期始業式、入学式
・定期健康診断
・1年生を迎える会
・交通安全教室（1年）
・遠足（3・4年）
・自転車安全教室（3年）
・離任式

6月
・心の劇場（6年）
・体力テスト
・読書旬間
・セーフティ教室
・プール開きの会
・道徳授業地区公開講座